

尾花沢大石田管工事協同組合



組合加入の13社の皆さんより寄附金30万円を寄贈されました。

尾花沢市建設業協会



「市民に少しでも貢献できれば」と会員18社の皆さんで200万円の寄附金を寄贈されました。

トピックス TOPICS 4

新型コロナウイルス感染症対策にたくさんの寄附をいただきました。皆さん誠にありがとうございました。

※敬称略・順不同
※6月2日時点での寄附を掲載しています。

JAみちのく村山尾花沢地区女性部貸衣裳室



未来ある子どもたちに少しでも役立てればと市内全小中学校へ不織布マスク4,220枚寄贈。

齋藤塗装



児童福祉施設へ不織布マスク1,000枚、500mlの消毒液24本を寄贈されました。

(株)TKC



新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと寄附金200万円を寄贈されました。

商工スタンプ会



市内小中学校と市教育委員会へ不織布マスク800枚を寄贈されました。

(有)清藤鉄工所



新型コロナウイルス対策に役立ててほしいと不織布マスク6,000枚を寄贈されました。

(有)手塚建材



新型コロナウイルス対策に役立ててほしいと医療用マスク1,000枚を寄贈されました。

トピックス TOPICS 1

令和2年春の叙勲
須貝 孝氏(名木沢3)

須貝孝氏(名木沢3)が地方自治功勞により「旭日双光章」を受章され、5月19日に市役所で叙勲伝達式が行われました。

須貝氏は平成10年7月から6期21年の永きにわたり、尾花沢市議会議員を務められ、議長、副議長、監査委員等を歴任し、議会の円滑な運営と本市の発展に多大な貢献をされました。

これまでのご功績に敬意を表し、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

※旭口章：国家または公共に対し功勞があり、特に顕著な功績をあげた方に授与される章です。



勲章と勲記を手にする須貝氏

トピックス TOPICS 2

厚生労働大臣特別表彰
鈴木 理矩治郎氏(新町東)
岸 洋一氏(下原田)

両氏は平成13年から18年間にわたり、民生委員・児童委員として地域住民の抱える問題の解決に努められました。一人暮らしの高齢者の困り事や地域住民の様々な相談を受けてきた18年間の活動を振り返り、「たくさんの方との出会いがあった。」と述べられました。

これまでのご活躍に敬意を表し、今後益々のご活躍をお祈りいたします。



左から鈴木氏、岸氏

トピックス TOPICS 3

警察署より感謝状贈呈
有路 成信氏(三日町)

5月11日、有路成信氏(三日町)が、青パト活動中に高齢男性を保護して人命救助に尽くしたとして尾花沢警察署長より感謝状を贈呈されました。

4月23日、有路氏は畑沢地内で雨に濡れながら自転車漕ぐ高齢男性を発見。声をかけたところ認知症の疑いがあると感じ、警察署まで送り届けました。

署長は、「ごっさの行動と瞬時の判断で人命救助につながった。警察として人命救助に感謝します。」と述べられました。



感謝状の贈呈を受けた有路氏(写真左)

市内では田植えも終わり、早苗を通りぬける風が爽やかに感じる季節となりましたが、市民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、3月末からの県内での新型コロナウイルス感染症との戦いは、ようやく緊急事態宣言が解除され、徐々にではありますが平時の生活を取り戻す道筋がみえてきました。6月に入り、学校でも通常の授業を始めることができるようになったことは、市民の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

これまで講じてきた市独自の対策や特別定額給付金の振込も順調に進んでおります。今後も市民の皆様がいち早く通常の生活に戻るための第3弾、第4弾の支援事業に取り組みまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

以前のような生活に戻るには、新しい生活様式を取り入れながら徐々に平時の生活を取り戻していく必要があります。そのためには、第2波、第3波の感染拡大がないことを願わずにはいられません。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、全国的に経済活動が停滞しています。本市でも、特産品である尾花沢牛の消費が低迷しておりますが、消費拡大につながる各種支援事業を展開し、経済活動が活気づくよう努めてまいります。これから旬を迎える「尾花沢すいか」についても全国にお届けできるよう、私もトップセールスで積極的にPRしてまいります。

引き続き市民一丸となって、この局面を乗り越えていきたいと思います。



市長コラム

尾花沢市長 菅根 光雄